

政務活動費支出証明書

| | |
|---|---|
| 整理番号 | 10 11 |
| 支出金額 | 910 円 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 2 日 |
| 支出先 | 住所 氏名 阪神電気鉄道(株)大阪空港交通(株) |
| 支出事由 | 国東市視察に要した交通費 ・ 阪神芦屋 → 甲子園 (¥190) ・ 阪神甲子園 → 伊丹空港 (空港リムジンバス) (¥720) |
| 領収書を徴することができない理由 | 近距離切符のため |
| <p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29 年 11 月 30 日</p> <p>会派名 日本維新の会 芦屋市議会議員団</p> <p>代表者 寺前 尊文</p> <p>経理責任者 木原 裕貴</p> | |

行政視察報告書

大分県国東市「基金運用について」

文責・大原 裕貴

- 【日 時】 平成 29 年 8 月 2 日 13:00～15:00
- 【出席者】 国東市役所
会計課 課長 兼 会計責任者 末廣 つゆ子 様
主幹 兼 係長 黒木 宏一 様
資金戦略専門員 益戸 健吉 様
- 【参加者】 尼崎市議会議員 久保 高章
西宮市議会議員 福井 浄
伊丹市議会議員 小寺 秀和
大原

【目 的】

国東市では積極的な資金運用を実施して、以下のように大きな成果を出している。運用収入は普通交付税の減額要因とならないため、財源を生み出すための方法の一つとして校歌がある。国東市の先進事例を学び、運用ノウハウのヒントをもらうための視察である。

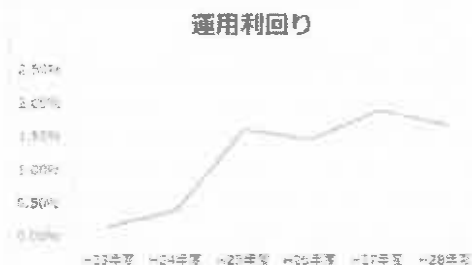
【概 要】

国東市では、従前は以下のように資金運用を実施していた。

- ・資金運用：預金を中心とした低収益の運用。
- ・資金調達：据え置き期間を長く設定し、長期固定金利の借入（高利息の負担）

以下の方針で取り組みを進めることで、多額の運用利回りを得ることに成功した。

- ・資金調達については、償還期限を短期化。
- ・資金運用については、償還期限を長期化。



【資金調達について】

1. 償還年限の短期化

(ア) 償還年限短期化が支払利息軽減と債務早期償還を実現する。

- ① 金利は償還年限が長ければ高く、短ければ低くなる。
- ② 国債金利をベースに地方債、財投機関債、社債の順に各団体のリスクに応じて加算。

(イ) 世代間の公平（償還期間＝耐用年数）と効率性の矛盾

- ① 償還期間を耐用年数と捉える現状が、支払利息増加と償還の遅れを招く。

2. 定時償還・据え置き期間の撤廃

(ア) 定時償還方式は満期一括償還の集合

- ① 定時償還の借入は、借入期間の異なる複数の満期一括償還の借入から構成される。
- ② 満期一括償還の借入に適用される利率は、同じ期間の国債利回りを基準に「国債利回り＋ α ％」で決まる。

【資金運用について】

長く運用することで、運用利回りを得ることができる。なので、長く運用可能な資金を捻出することが重要である。

1. 基金の運用組織の一元化

(ア) 基金の所管課別に管理運用するのではなく、特定の課が一元管理した方が良い。

(イ) 基金には取り崩しリスクがある。一括運用だと、預金総額が大きくなるので流動性を持たせられる。また、長期的な運用が可能となり、収益性に対処可能。

【考 察】

国東市の利益を第一に追求する姿勢とノウハウは特筆すべきものがある。それは運用利回りの結果を見れば明らかである。本市においては、国東市が実施している基金の運用組織の一元化など、既に実施しているものもある。しかしながら、適切かつ効果的な資金運用については高い専門知識が必要となり、属人的な対応になってしまう可能性を強く孕んでいる分野であると言える。

本市においても、国東市が策定しているような財務活動方針を定め、資金運用についての標準化を図っていく必要があるのではないかと考える。

以上

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|---|--|
| 整理番号 | 11 12 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 2 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | |



※ 視察資料については、8月2日分参照
No.11

| | |
|-------------------|-----------------------------|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 国東市視察 「基金運用について」 に要した交通費 |
| その他 | |

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|---|---|
| 整理番号 | 13 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 8 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | |

領 収 証

No. _____

日本経済新聞社様

平成 29 年 8 月 8 日

金額

7177,120-

但し 印刷代
上記の金額正に領収いたしました

内 訳

振込金額

税額等 (%)



有限会社 又ノ谷印刷工房
TOTAL PRINTING OFFICE
泉南市新家4509-4 コスモビル 590-0503
TEL 072-480-2750 FAX 072-480-2759

ご利用明細

本日はお支払いいただきありがとうございます。
ご利用明細をご連絡のうえ、お持ち帰りください。
取置きのご案内もあわせてごらんください。

振込手数料

振込金額
¥177,120
¥432

お受取人は

三井住友銀行様

お振込人は

ニッポン放送株式会社、アソビツキカイキイ
ソダシカンパニー、アソビツキカイキイ
ソダシカンパニー、アソビツキカイキイ

お取扱日 29. 8. 8 電信振込

印 税 印 税 印 税
印 税 印 税 印 税
印 税 印 税 印 税
印 税 印 税 印 税

29. 8. 8 2:02
6291

三井住友銀行

※広報紙については
7月26日(広報費)参照
No.9

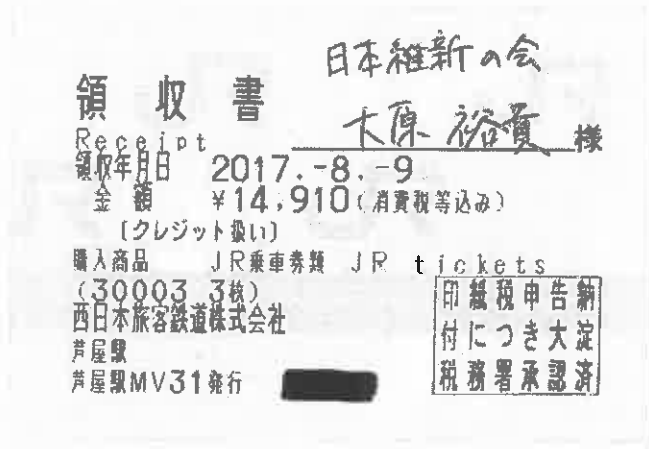
| | |
|-------------------|--|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 会派広報紙 印刷代 (40,000枚) (印刷費 177,120円 + 振込料 432円) |
| その他 | |

政務活動費領収書等貼付用紙

14

| | |
|-------|--|
| 整理番号 | 14 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 9 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)



※視察資料については、8月10日(調査研究費)参照 No.16

乗車券：神戸市内 → 春日
列車：新幹線 土くろ565号
区間：新神戸 → 博多

| | |
|-------------------|---|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 大野城市視察、「統合型行政評価システム (公共サービスDock事業)について」に要した交通費 |
| その他 | |

政務活動費支出証明書

| | |
|---|--|
| 整理番号 | 15 |
| 支出金額 | 430 円 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 9 日 |
| 支出先 | 住所 氏名 西日本旅客鉄道(株), 神戸交通局 |
| 支出事由 | 大野城市視察に要した交通費 ・ JR芦屋 → 三宮 (¥220) ・ 神戸市営地下鉄 三宮 → 新神戸 (¥210) |
| 領収書を徴することができない理由 | 近距離切符のため |
| <p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29 年 11 月 30 日</p> <p style="text-align: right;">*視察資料については 8月10日 (調査研究費) 参照、 No.16</p> <p style="text-align: right;">会 派 名 日本維新の会 芦屋市議会議員団</p> <p style="text-align: right;">代 表 者 寺前 尊文</p> <p style="text-align: right;">経 理 責 任 者 大原 裕貴</p> | |

政務活動費支出証明書

| | |
|---|--|
| 整理番号 | 15 16 |
| 支出金額 | 160 円 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 10 日 |
| 支出先 | 住所 氏名 九州旅客鉄道(株) |
| 支出事由 | 大野城市視察に要した交通費 JR九州 春日 → 南福岡 |
| 領収書を徴することができない理由 | 近距離切符のため |
| <p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>平成 29 年 11 月 30 日</p> <p>会派名 日本維新の会 市議会議員団</p> <p>代表者 寺前 尊文 印</p> <p>経理責任者 大原 裕貴 印</p> | |

行政視察報告書

福岡県大野城市「統合型行政評価システム(公共サービス DOCK 事業)について」

文責・大原 裕貴

【日 時】 平成 29 年 8 月 10 日 10:00～11:30

【出席者】 大野城市役所

自治戦略課 係長 中原 英貴 様

【参加者】 尼崎市議会議員 久保 高章

西宮市議会議員 福井 浄

宝塚市議会議員 たけした正彦

伊丹市議会議員 小寺 秀和

大原

【目 的】

市の事業について、内部監査だけに留まらず、外部監査などの第三者評価を受けることは重要である。大野城市で取り組まれている公共サービス DOCK 事業について学び、外部監査、第三者評価についての取り組みを検討する。

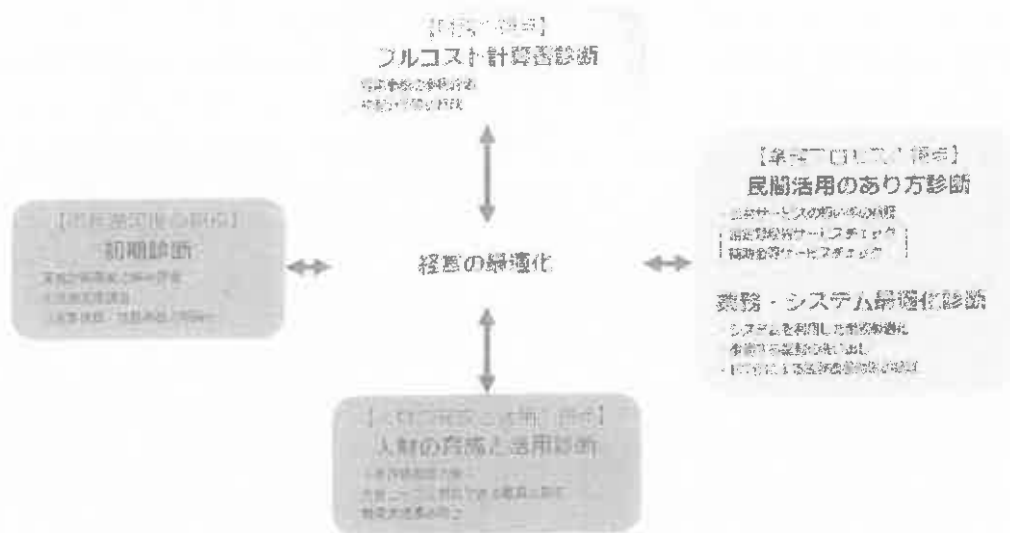
【概 要】

大野城市は、財政規模が小さく人口に対しての職員数が少ない自治体。よって、少ない財源を有効に活用していくという観点が強く、経営の最適化を図っていくために実施しているという背景がある。

【公共サービス DOCK 事業について】

以下の診断を実施するもの。

- ① フルコスト計算書診断（財政の視点）
- ② 民間活用のあり方診断（業務プロセスの視点）
- ③ 業務・システム最適化診断（業務プロセスの視点）
- ④ 初期診断（市民満足度の視点）
- ⑤ 人財と育成の活用診断（人財と育成の活用の視点）



1. 【フルコスト計算書診断】について

毎年定例的に行う経常事業の収支をまとめたもの。どれだけの税金や人員を利用して事業を実施しているかを「見える化」。事務事業の効率化や必要性の診断を実施する。ただし、人件費については厳密な算出はしておらず、あくまで概算。事業別のデジタルな時間実績は取っていない。

2. 【民間活用のあり方診断】について

市民サービスの効果を診断。実施効果が市民等に還元されているかを診断する。直営 ⇒ 指定管理者への変更を検討する際にも実施。指定管理者制度への移行が妥当かどうかを客観的視点からチェックすることにも適用している。

3. 【業務・システム最適化診断】について

市の事務事業を簡潔に標記した業務フローを作成。重複事業の整理やIT化による事業の簡易化、標準化を実施。全庁的な業務改善に繋げる。

4. 【初期診断】について

総合計画に記載されている事業について、市民満足度の視点から事業の成果目標、市民ニーズ、事業効果などの診断を実施。今後の新規事業の選定に役立たせ、事業のスリム化に繋げる。市民満足度の調査については、毎年アンケートを実施。約10万人の市民に対し、1000人を抽出している。

5. 【人財と育成の活用診断】について

働き方改革に主眼をおいた取組み。現在協議を進めている。協議事項は以下のとおり。

- ・ 時間外勤務の現状および問題点の把握
- ・ 適正な年齢構成および業務量に対応した配置の検証
- ・ 職員ニーズに合致した休暇制度の在り方の検討

【考 察】

事業別のコストを明確にするなど、芦屋市でも実施すべき点があった。ただし、大野城市のやり方は全庁で総合的に実施しなければならない取組み。大野城市のやり方を直ちに芦屋で取り組んでいくのは難しいと思われる。まず、概算でも構わないので事業別のコストを明確にしていくところから実施できるよう、検討したい。

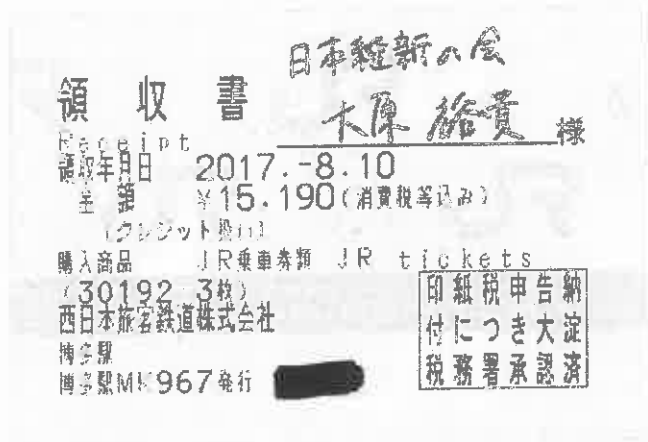
事業の評価という意味では、本来は議会がやるべきこと。しかし、今の予算・決算の審査のやり方ではあまりに広範囲。それぞれの事業について、細かく評価をしていくのは難しいと言うのが実態である。全体を総括的にチェックする機関と、事業をピックアップして細かなところをチェックする機関の両者が必要だと考える。議会による事務事業評価と合わせて検討していきたい。

以上

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|-------|--|
| 整理番号 | 17 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 10 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |

領収書等貼付欄。(支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)



※視察資料については8月10日分を参照
(No.16)

乗車券：福岡市内 → 神戸市内
列車：新幹線「のぞみ」178号
区間：博多 → 新神戸

| | |
|-------------------|--|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 大野城市視察「統合型行政評価システム (公衆サービスDock事業)」にかかる交通費 |
| その他 | |

政務活動費支出証明書

| | |
|--|--|
| 整理番号 | 17018 |
| 支出金額 | 430 円 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 10 日 |
| 支出先 | 住所 氏名 神戸市交通局, 西日本旅客鉄道(株) |
| 支出事由 | 大野城市視察に要した交通費 ・神戸市営地下鉄 新神戸→三宮 (¥210) ・JR三宮→芦屋 (¥220) |
| 領収書を徴することができない理由 | 近距離切符のため |
| ※視察資料について 8/10分(No.16)に添付 上記のとおり支出したことを証明する。 平成 29 年 11 月 30 日 会 派 名 日本維新の会 芦屋市議会議員団 代 表 者 寺前 尊文 印 経 理 責 任 者 大原 裕貴 印 | |

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|-------|---|
| 整理番号 | 19 |
| 支出年月日 | 平成 29年 8月 18日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

| | |
|-------|---------|
| お振込金額 | ¥52,900 |
| 振込手数料 | ¥108 |

お振込先
[Redacted] 様

お振込人は
テラマイ タカフミ 様

お取扱日 29. 8. 18 電信振込

| | | | | | |
|--|-------|---|----|----|----|
| | 年 | 月 | 日 | 時 | 分 |
| | 29 | 8 | 18 | 18 | 33 |
| | *0246 | | | | |

印
紙
税
申
告
納
付
に
つ
き
延
滞
罰
金
を
徴
収
す
る
場
合
は
印
紙
税
申
告
納
付
に
つ
き
延
滞
罰
金
を
徴
収
す
る
場
合
は
印
紙
税
申
告
納
付
に
つ
き
延
滞
罰
金
を
徴
収
す
る
場
合
は

三井住友銀行

~~※貸付借契約書 15/9/20 (No.2) に添付~~

| | |
|-------------------|----------------------------------|
| 支出内容 (按分の計算方法) | (52,900円 + 108円) × 1/4 = 13,252円 |
| その他 | |

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|---|---|
| 整理番号 | 20 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 25 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | |

領 収 証

日本維新の会

2017 年 8 月 25 日

芦屋市議会議員団様

★ 3,110.00

但 コピー代 12
上記正に領収いたしました

内 訳
 税金金額
 消費税額等: 0)

芦屋市立あしや市民活動センター
 リードあしや
 TEL 0797-26-6452 FAX



| | |
|-------------------|---|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 会派公聴会 配布資料 印刷費 (製版@70×11 = ¥770 + 印刷@1×330 = ¥330) |
| その他 | |



今日のテーマ

1. JR芦屋駅南再開発について
～浦和駅前再開発視察からの考察～
2. 市立幼稚園保育所のあり方について
～維新の会の考え方～
3. 意見交換会

日本維新の会
芦屋市議会議員団

今日のテーマ

1. JR芦屋駅南再開発について
～浦和駅前再開発視察からの考察～
2. 市立幼稚園保育所のあり方について
～維新の会の考え方～
3. 意見交換会

日本維新の会
芦屋市議会議員団

JR芦屋駅南再開発について

1. 芦屋市の事業概要

日本維新の会
芦屋市議会議員団

概要 ～ 事業の名称

1. 事業の名称
JR 芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業
2. 施行者の名称
芦屋市
3. 施行地区
芦屋市業平町及び上宮川町の各一部
4. 地区面積
約1.1ha

日本経済の会
芦屋市議会議員団

概要 ～ 施行地区

日本経済の会
芦屋市議会議員団

概要 ～ 第二種市街地再開発事業とは?

- 対象地を買収した上で進める事業
- 希望者には再開発の床が与えられる
- 再開発によって生まれた保留床の処分に
よって事業費をまかなう

日本経済の会
芦屋市議会議員団

事業の進め方

特定建築者制度という制度で実施。
※都市再開発法に基づき、民間活力導入手法

日本経済の会
芦屋市議会議員団

事業の進め方 ～特定建築者制度とは？～

以下の2種類の民間事業者を公募。
 ※選定委員会にて選定

- ・ 事業協力者
- ・ 特定建築者

両事業者から民間ノウハウを借り、
 事業を進める。

日本銀行の会
 了成市議会議員団

事業の進め方 ～事業協力者とは？～

- ・ 事業計画と管理処分計画を策定する際、アドバイザーの立場として参画する事業者。
- ・ 事業に民間のノウハウを取り入れるのが目的。
- ・ 法規定にはない、任意の事業者。

日本銀行の会
 了成市議会議員団

事業の進め方 ～特定建築者とは？～

以下の業務を担当する事業者のこと。

- ・ 保留床の取得
- ・ 施設建築物の建築

建築については、当該事業者が自ら
 工事発注することが可能

日本銀行の会
 了成市議会議員団

事業の進め方 ～特定建築者制度のメリット～

- ・ 民間事業者が保留床を取得することにより、床処分のリスクが軽減される
- ・ 民間事業者が自らの資金で建物を整備するため、市の工事費負担を軽減できる
- ・ 事業に民間事業者のノウハウを取り込むことが可能

日本銀行の会
 了成市議会議員団

大まかなスケジュール

| | |
|------------|---------------------------------|
| 平成29年3月31日 | JR芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業に関する都市計画決定告示 |
| 平成29年8月 | JR芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業 事業協力者の募集 |
| 平成29年11月下旬 | 事業協力者の公表 (予定) |
| 平成30年3月 | 事業計画決定 (予定) |
| 平成31年3月 | 管理処分計画決定 (予定) |

日本経済の会
芦屋市議会議員団

JR芦屋駅南再開発について

2. 浦田駅東口のケース

日本経済の会
芦屋市議会議員団

事業概要

http://www.city.saitama.jp/001/010/012/p009748_d/01/19.pdf

日本経済の会
芦屋市議会議員団

特定建築者制度の活用について

特定建築者：三菱UFJ信託銀行(株)

特徴：特定建築者事業ストラクチャー

日本経済の会
芦屋市議会議員団

特定建設事業者ストラクチャー

有限会社SPCの業質の出資者であり、かつ開発業務を委託する
大林組が保固床取得による事業リスクを回避し、
設計・施工・開発業務に専念するという方針に基づく対策とのこと。

17

日本経済の会
戸塚市議会議員団

整備内容について

以下の整備を実施。

1. **駅前交通広場の整備**
駅前交通広場を拡充。バス乗降所、タクシープール等の適正配置と同時に歩行者空間を確保。
2. **市民広場の整備**
市民の憩いと交流、浦和駅東口周辺地区の商業、文化振興を目的とした開かれた広場として整備。災害時にかまどとして利用できるベンチや雨水貯水タンクなど、防災機能も備える。
3. **駐車場の整備**
計850台分の駐車場を確保。市営浦和駅東口駐車場として一体運営を実施。
4. **施設建築物の整備**

18

日本経済の会
戸塚市議会議員団

整備内容について ～施設建築物の整備～

公共施設フロアには以下の施設を設置。

- 。 中央図書館
- 。 市民活動サポートセンター
- 。 国際交流センター
- 。 浦和消費生活センター
- 。 浦和コミュニティセンター

いずれの施設も利用率が常時90%を超過。
多くの市民の居場所になっている。

19

日本経済の会
戸塚市議会議員団

既存商業施設との連携

浦和駅の西口には従来から伊勢丹があり、既に商業地として発展。
しかし浦和駅の東西は線路で分断されており、東西の自由な行き来ができない。
↓
この状態のまま、東口に新規商業施設を設けても東西施設の相乗効果は生まれない

20

日本経済の会
戸塚市議会議員団

既存商業施設との連携

さいたま市が中心になり、
浦和駅周辺鉄道高架化事業を推進。
複数の路線を全て高架化し、東西を一体化。
歩行者は道路を通らずに東西の施設を
行き来可能に。



東西施設の相乗効果
浦和駅周辺の利便性の向上

JR芦屋駅南再開発について

3. 総括

日本経済の公
大塚市議会議員団

既存商業施設との連携

市街地再開発の成功には以下のポイントが重要と考える。

➤ 賑わい

- ・ 集客力のあるキーテナントの誘致
- ・ 利便性が高く、居心地の良い公共施設の設置
- ・ 「西宮や神戸、大阪に行かなくても芦屋で」
- ・ 南北施設の連携

➤ 交通整備の徹底

- ・ 歩行者と車の分離

今日のテーマ

1. JR芦屋駅南再開発について
～浦和駅南再開発視察からの考察～
2. 市立幼稚園保育所のあり方について
～維新の会の考え方～
3. 意見交換会

市立幼稚園・保育所のあり方について

芦屋市立幼稚園・ 保育所のあり方について

～維新の会の考え方～

日本維新の会
芦屋市議会議員 田中 浩

政務活動費の約7割を芦屋市へ戻入（平成28年度実績）

| 金 種 | 額 | 備 考 | (単位：円) |
|---------------------|-----------|---------------------|----------|
| 調査に要した駐印機料金、印刷通送料など | 2,610 | | |
| 研修参加費およびそれに要した交通費 | 19,506 | | |
| 現金預金印紙代、配布に要した経費 | 461,384 | | |
| | 0 | | |
| | 0 | | |
| | 0 | | |
| | 3,563 | 採肉控室で使用のプリンターインク代など | |
| | 28,152 | 新聞購読料 | |
| | 0 | | |
| | 0 | | |
| | 513,215 | | |
| | 1,166,785 | 円 | 芦屋市への戻入額 |

日本維新の会
芦屋市議会議員 田中 浩

市立幼稚園・保育所のあり方のポイント

平成30年秋以降 ⇒ 市役所分庁舎に私立小規模保育園を整備

平成31年4月 ⇒ 打出保育所を民間移管
民間移管を急ぎ過ぎではないか

平成32年4月 ⇒ 朝日ヶ丘幼稚園を岩園幼稚園に統合
福祉公社跡地（浜戸屋町）に私立保育所を整備

平成33年4月 ⇒ 清道幼稚園と精道保育所を統合し、
市立認定こども園を整備（場所未定）
宮川幼稚園・伊勢幼稚園・新浜保育所を統合し、
西蔵町市営住宅跡地に市立認定こども園を設け
西蔵こども園は規模が大きい過ぎる

平成34年4月 ⇒ 大東保育所を民間移管

日本維新の会
芦屋市議会議員 田中 浩

市長、副市長、教育長に一部見面しを申し入れ書を提出



5月17日 市議会議室にて あしや市議会、公明党、日本維新の会で見直しを申し入れ

日本維新の会
芦屋市議会議員 田中 浩

市長、副市長、教育長への主な申入れ内容

- ・朝日ヶ丘幼稚園に民間の認定こども園を誘致すること
⇒ 民間認定こども園を誘致（平成33年4月開園）
- ・打出保育所の民間移管を大東保育所と同時期とすること
⇒ 平成31年4月移管から34年4月移管へ変更
- ・西蔵町の認定こども園の規模を縮小し、宮川幼が伊勢幼に民間の認定こども園を誘致すること
⇒ 西蔵町に設置予定のこども園を縮小
宮川幼は公立で存続、伊勢幼跡地に民間こども園を誘致
- ・他に、公園に保育所の設置、民間保育所・こども園への幼稚園配課を支援、保育所利用者補助制度の創設検討を要望

日本経済の会
戸塚市議会議員団

戸塚市はなぜ保育所の民間移管を急ぐのか？

- ・公立保育所の保育士人件費
平均年収900万円以上（平成28年度）
- ・平成30年度および33年度に、
各4人の保育士が定年退職
退職不補充で人件費を削減したい
- ・保育士の人件費は
定年（60歳）まで右肩上がりです

日本経済の会
戸塚市議会議員団

市立保育所及び私立保育園の運営費比較（平成27年度）

| 施設名 | 運営費 | 人件費 | 保育料 |
|-------------|---|--|--------|
| 市立保育所 6 所 | 保護者負担金、 児童扶養料、 児童・遊戯給 食費 1億 8千万円 | 備用品、委託 料、工賃、 賃借費、 燃料、給食手 当等 11億 4千万円 | 9億6千万円 |
| 私立認可園 1.0 園 | 民・県補助金、 保護者負担金 等 6億 6千万円 | 市補助金、 県補助金、 保護費負担料 等 9億 9千万円 | 3億3千万円 |

日本経済の会
戸塚市議会議員団

市立幼稚園・保育所のあり方における経費試算（削減版）

| 項目 | 平成34年度以降の 総経費 |
|-------------------------|------------------|
| 打出・大東保育所廃所 | 3億円 |
| 精進保育所廃所 | 1億8千万円 |
| 新浜保育所廃所 | 2億円 |
| 朝日ヶ丘幼稚園廃園 (若園幼稚園へ統合) | 1千万円 |
| 精進幼稚園廃園 | 7千万円 |
| 伊勢幼稚園廃園 | 7千万円 |
| 合計 | 年間 8億3千万円 |

日本経済の会
戸塚市議会議員団

市立幼稚園・保育所のあり方における経費試算（負担率）

| 項目 | 平成24年度実績の 7割増額 |
|------------------|-------------------|
| 打出・大東民間移管保育園運営費 | 7千9百万円 |
| 稱道・西蔵認定こども園運営費 | 5億2千万円 |
| 朝日ヶ丘私立認定こども園運営費 | 1億円 |
| 伊勢私立認定こども園運営費 | 7千4百万円 |
| 分庁舎私立小規模保育事業所運営費 | 1千6百万円 |
| ハートフル私立保育園運営費 | 3千1百万円 |
| 合計 | 年間 8億2千万円 |

日本銀行の全
労務分課会議員編

所望と討議したいテーマ

1. 幼稚園・保育所は公立でないとダメなのか
2. 待機児童解消策と併せて推進すべき子育て支援策とは
3. 市民が期待する高齢者施策とは

日本銀行の全
労務分課会議員編

市政報告会に関するアンケート

本日は市政報告会にご参加いただき、ありがとうございます。

今後の報告会の参考とするため、ご意見・ご感想をお聞かせください。

(該当する番号を○で囲んでください)

日本維新の会 芦屋市議会議員団

寺前 尊文、大原 裕貴

1. どちらにお住まいですか？

① 阪急電車以北 ② 阪急電車以南～国道43号以北 ③ 国道43号以南

④ 市外

市内の方は、差し支えなければ町名を教えてください(_____) 町

2. あなたの年齢は？

① 19歳以下 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代

⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代 ⑧ 80歳代

3. 開催を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

① 日本維新の会芦屋市議会議員団の会派チラシ

② 議員のホームページ(SNS) ③ 議員から聞いた

④ その他(_____)

4. 各報告内容についてお尋ねします。

1) 『JR芦屋駅南再開発について～浦和駅前再開発視察からの考察～』について

ア 内容はどうでしたか？

① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____)

イ 説明は分かりやすかったですか？

① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____)

ウ 資料は分かりやすかったですか？

① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____)

裏面にもご記入ください。

2) 『市立幼稚園保育所のあり方について ～維新の会の考え方～』について

ア 内容はどうでしたか？

- ① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____
_____)

イ 説明は分かりやすかったですか？

- ① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____)

ウ 資料は分かりやすかったですか？

- ① 良かった ② どちらとも言えない ③ 良くなかった

その理由をお聞かせください。

(_____)

5. 本日の市政報告会に関してご意見をお聞かせください。あわせて、会派・議員に対するご意見やご要望をお聞かせください。

(_____)

ご協力ありがとうございました。

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|---|---|
| 整理番号 | 21 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 26 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費 |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | |

DAISO

領 収 証
2017年08月26日 発行

日本維新の会 様

¥540-

(消費税 40円を含みます)

但し、
上記、正に領収いたしました

ダイエーグルメシティ芦屋浜店
兵庫県芦屋市高浜町6-1
ダイエーグルメシティ芦屋浜店3F
TEL:0797-21-5755

※本券保管上のお願ひ
財布・手帳等にはさんで保管致く
場合は、印刷面を内側に折り保管
をお願いいたします。

レジ:002 担
レシート番号

Times 駐車券 ↑

タイムズ24株式会社

芦屋市民センター駐車場

施設ご利用の方は

駐車券をお持ち下さい。

0120-70-8924

割引 A1

17-08-26 12:39

精算08-26 17:00

駐車時間 4時間21分

駐車料金 900円

割引 200円

前払 現金 0円

釣銭 700円

約 300円

NO. [REDACTED]


※広聴会資料について

8/25分(N020)に添付

| | |
|-------------------|--|
| 支出内容 (按分の計算方法) | 資料封入用茶封筒10枚 × 37 × 108円 } 540円 アンケート回答用ボールペン10本 × 27 × 108円 } |
| その他 | 駐車場利用料 700円 (報告会設置準備のため) |

700

政務活動費領収書等貼付用紙

| | |
|--|---|
| 整理番号 | 22 |
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 29 日 |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費 |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | |
|  <p>週刊・新社会(新社会党中央本部機関紙局)</p> <p>領 収 証</p> <p>日野雅博の会 新藤 敦 様</p> <p>等 6,000</p> <hr/> <p>週刊・新社会 17年 8月 9日 11号 月分 ¥ 600 × 6</p> <p>新藤 敦 17年 8月 9日 11号 月分 ¥ 400 × 6</p> <p>その他 月分 ¥</p> <p>番号 市民生活課 1-4-107 新藤 敦 氏 宛</p> <p>17. 8. 29 日 月分 ¥</p> <p>新藤 敦</p> | |
| 支出内容 (按分の計算方法) | |
| その他 | |

政務活動費領収書等貼付用紙

| 整理番号 | 23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|------|--------|-----|--------|-----|-----|--|--|--|--|-----|--------|-----|-----|------|-------|---|-------|
| 支出年月日 | 平成 29 年 8 月 31 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出項目 | 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>新聞購読料 領 収 証</p> <p>寺前 尊文 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2017 年 8 月分 領収日 8 月 31 日</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>領収金額</td> <td>¥1,887</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>定価(税込)</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>定価(税込)</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table> <p>販売店 住所 TEL FAX お申込No.</p> | | 領収金額 | ¥1,887 | 品 名 | 定価(税込) | 部 数 | 金 額 | | | | | 品 名 | 定価(税込) | 部 数 | 金 額 | 公明新聞 | 1,887 | 1 | 1,887 |
| 領収金額 | ¥1,887 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 品 名 | 定価(税込) | 部 数 | 金 額 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 品 名 | 定価(税込) | 部 数 | 金 額 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公明新聞 | 1,887 | 1 | 1,887 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出内容 (按分の計算方法) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |